

活動報告

| | |
|------------|---|
| 団体名 | 一般社団法人 福島県鍼灸師会 |
| 活動名 | 台風 19 号による福島県内の鍼灸マッサージ治療活動 |
| 活動期間 | 2019/10/24 ~ 2019/11/23 |
| 活動の成果 | <p>活動開始前に避難所を視察し、鍼灸マッサージのニーズ調査を行いました。避難所である公民館では 10 世帯以上の避難家族が和室の大広間などで起居しているところも多くプライベートに配慮はなく、生活する上では非常に厳しいと感じられ、ストレスで不眠や疲労を訴える方が多く、鍼灸マッサージのニーズが多かったです。週に 3 回程度活動しなるべく改善効果を体感していただくようにしました。また治療室内では明るい雰囲気を作るように配慮しました。また活動する時刻は、家屋の片付け作業が終わって避難所に帰ってくる夕方から夜間に行いました。工夫した活動により無理なく治療を継続していただけるようにしたところ、毎回 10 名以上の治療を行い、また 1 回治療を受けた方の多くはリピーターとなり最長 12 回という方がいました。被災者の他、自治体職員なども活動の対象としました。いわき市では断水を復旧すべく水道局の多くの職員や作業員が寝ずの作業を行い過労や寝不足などによる不調を訴える方も多く、特に血圧が上昇した方が多く見られました。また毎回治療前後に治療の効果を比較するペインスケール（痛み等苦痛を目視化するスケール）を記入して施術していましたが、治療回数が増えるに従い苦痛を表す程度が低下していく傾向がありました。長期化する避難所生活での鍼灸マッサージの有用性が示されました。</p> |
| 寄付者へのメッセージ | <p>大規模災害で被災した被災者に対し明らかな疾患・外傷は医師に任せることとなりますが、病気まで至らない心身の疲労、慣れない避難所での生活などのストレスなどによる様々な症状に対して鍼灸マッサージは非常に有用だと考えています。このたび活動させていただいた鍼灸マッサージ師は、全員が零細な自営業者です。1 日休業するとその分は減収となりますが、今回は皆様の温かい善意の寄付金から、活動したメンバーへ減収分を補う謝金として分配をすることができ大変ありがたく思っております。誠にありがとうございます。日本は自然災害の多い国で、毎年台風や地震など何かしらの災害で、多くの被災者が避難所などで生活をされます。このような時、災害医療を補うような鍼灸マッサージが多くの避難所でスムーズに提供できるようになると、特に高齢者では災害関連死の抑制につながります。これからもご支援のほどよろしくお願い申し上げます。</p> |

(活動のようす)

